



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月28日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東
 コード番号 3771 URL http://www.sr-net.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平山 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報室 (氏名) 鳥居 文孝 (TEL) 052-413-6820
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家およびアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,781	2.0	533	△24.1	535	△24.0	364	△24.2
2020年3月期第2四半期	7,625	14.6	703	66.9	705	67.6	481	69.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 370百万円(△22.6%) 2020年3月期第2四半期 478百万円(68.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	43.58	—
2020年3月期第2四半期	57.55	—

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,159	6,246	61.4
2020年3月期	10,692	6,294	58.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,240百万円 2020年3月期 6,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,267	6.2	1,738	0.8	1,738	0.0	1,165	△5.8	139.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	8,360,000株	2020年3月期	8,360,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,928株	2020年3月期	1,928株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	8,358,072株	2020年3月期2Q	8,358,122株

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2020年11月16日(月)に投資家およびアナリスト向けの説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	
① 生産実績	10
② 外注実績	10
③ 仕入実績	10
④ 受注実績	11
⑤ 販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀が発表した2020年9月の短観（企業短期経済観測調査）によれば、大企業製造業における業況判断指数（DI）はマイナス27ポイントと前回6月調査から7ポイント上昇したものの、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大前（2019年12月調査ではゼロポイント）を下回ったままとなりました。また、産業別では、大企業自動車製造業における業況判断指数（DI）は、国内外の販売持ち直しを受けマイナス61ポイントと前回調査に比べて11ポイント上昇し、3か月後の予想では33ポイント上昇のマイナス28ポイントと、マイナス圏ながら大幅に持ち直すと予想されております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、2020年8月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比3.5%減と2か月ぶりの減少となりました。内訳では主力の「受注ソフトウェア」は同3.0%減少、「ソフトウェアプロダクト」は同4.0%増加、「システム等管理運営受託」は同2.2%の減少であります。

こうした経営環境の中、当第2四半期連結累計期間においては、一部の顧客では大型案件を中心にIT投資の必要性や妥当性を厳しく評価・選別する姿勢から、案件数の減少、案件規模の縮小などが発生いたしました。これにより、当社の主要顧客である自動車関連製造業をはじめとした製造業を中心に、受注が減少したことから、SIサービス業務の売上高は2,792百万円（前年同期比10.9%減）となりました。一方、ソフトウェア開発業務においては、ソフトウェア関連のメンテナンス業務などのリピートオーダーを安定的に確保できたことや、準委任契約によるシステム開発案件を積極的に受注できたことから、売上高は4,645百万円（前年同期比14.9%増）となりました。ソフトウェアプロダクト業務におきましては、前年の消費税増税対応版特需の反動により売上高は160百万円（前年同期比47.5%減）と、大幅な減少となりました。商品販売ではパソコン・情報機器、ソフトウェア等の商品仕入れ販売の売上高は104百万円（前年同期比4.8%増）、その他のWEBサイトの運営ならびにクラウドサービス（SaaS）等での売上高は78百万円（前年同期比77.2%増）となりました。

利益面におきましては、利益率の高いソフトウェアプロダクト製品の消費税増税対応版特需の反動による売上減少などが影響し利益率を押し下げました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高7,781百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益533百万円（前年同期比24.1%減）、経常利益535百万円（前年同期比24.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益364百万円（前年同期比24.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金および仕掛品が増加したものの、売掛金が減少したことなどにより、10,159百万円（前期末比533百万円減）となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、短期借入金が増加したものの、未払法人税等、賞与引当金および流動負債のその他が減少したことなどにより、3,912百万円（前期末比486百万円減）となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、剰余金の配当を行ったことなどにより、6,246百万円（前期末比47百万円減）となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ107百万円増加し、5,440百万円（前年同期末は4,295百万円）となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、450百万円（前年同期は105百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益535百万円および売上債権の減少による増加額764百万円などの増加要因が、賞与引当金の減少額177百万円、たな卸資産の増加による減少額131百万円および法人税等の支払額322百万円などの減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、113百万円（前年同期は32百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出77百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、228百万円（前年同期は164百万円の減少）となりました。これは主に、長・短期借入れによる収入940百万円、長・短期借入金の返済による支出750百万円や配当金の支払額417百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想につきましては、2020年5月11日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,367,285	5,475,159
売掛金	3,259,109	2,488,417
商品及び製品	5,144	7,000
仕掛品	82,442	212,455
貯蔵品	6,077	6,087
その他	79,159	101,000
貸倒引当金	△325	△248
流動資産合計	8,798,895	8,289,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	443,493	431,224
土地	540,661	540,661
その他（純額）	75,230	64,051
有形固定資産合計	1,059,386	1,035,938
無形固定資産		
ソフトウェア	113,907	115,857
その他	7,502	7,408
無形固定資産合計	121,410	123,266
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	243,732	250,255
その他	469,187	459,913
投資その他の資産合計	712,920	710,169
固定資産合計	1,893,716	1,869,374
資産合計	10,692,611	10,159,248

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	678,437	595,933
短期借入金	—	176,000
1年内返済予定の長期借入金	789,910	806,370
未払法人税等	374,832	218,157
賞与引当金	826,817	649,658
受注損失引当金	—	2,378
その他	1,041,956	780,493
流動負債合計	3,711,953	3,228,992
固定負債		
長期借入金	686,327	683,266
固定負債合計	686,327	683,266
負債合計	4,398,280	3,912,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	5,269,252	5,215,629
自己株式	△1,093	△1,093
株主資本合計	6,335,858	6,282,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,444	8,134
退職給付に係る調整累計額	△52,759	△50,081
その他の包括利益累計額合計	△47,314	△41,946
非支配株主持分	5,786	6,700
純資産合計	6,294,330	6,246,989
負債純資産合計	10,692,611	10,159,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	7,625,000	7,781,349
売上原価	5,950,860	6,267,088
売上総利益	1,674,139	1,514,260
販売費及び一般管理費	970,914	980,551
営業利益	703,224	533,709
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	119	129
助成金収入	5,754	5,211
その他	1,176	801
営業外収益合計	7,054	6,149
営業外費用		
支払利息	4,414	4,450
その他	615	35
営業外費用合計	5,030	4,486
経常利益	705,248	535,372
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	705,248	535,372
法人税等	223,233	170,178
四半期純利益	482,015	365,194
非支配株主に帰属する四半期純利益	942	914
親会社株主に帰属する四半期純利益	481,072	364,280

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	482,015	365,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,067	2,690
退職給付に係る調整額	△1,978	2,677
その他の包括利益合計	△3,046	5,367
四半期包括利益	478,968	370,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	478,026	369,648
非支配株主に係る四半期包括利益	942	914

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	705,248	535,372
減価償却費	63,410	58,301
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△142,639	△177,158
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	11,924	2,378
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△8,333	△2,664
売上債権の増減額 (△は増加)	102,502	764,793
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△179,000	△131,879
仕入債務の増減額 (△は減少)	△31,742	△74,411
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△72,159	△124,496
その他	△164,882	△72,801
小計	284,328	777,434
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△174,570	△322,922
その他	△4,400	△4,376
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,357	450,135
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,391	△77,312
有形固定資産の売却による収入	34,486	—
無形固定資産の取得による支出	△28,988	△36,444
その他	△0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,893	△113,756
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	440,000	440,000
短期借入金の返済による支出	△264,000	△264,000
長期借入れによる収入	400,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△489,100	△486,601
自己株式の取得による支出	△198	—
配当金の支払額	△250,746	△417,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	△164,044	△228,504
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△91,581	107,874
現金及び現金同等物の期首残高	4,386,853	5,332,285
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,295,271	5,440,159

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	
	生産高(百万円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	2,962	88.4
ソフトウェア開発業務	4,645	114.9
ソフトウェアプロダクト業務	160	52.4
その他	78	177.6
合計	7,846	101.3

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 外注実績

当第2四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	
	外注高(百万円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,058	81.0
ソフトウェア開発業務	2,104	123.8
ソフトウェアプロダクト業務	27	111.8
合計	3,190	105.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	
	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
商品販売	86	95.1

(注) 1 金額は、仕入価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)			
	受注高(百万円)	前年同期比 (%)	受注残高(百万 円)	前年同期比 (%)
SIサービス業務	2,994	87.1	1,426	79.3
ソフトウェア開発業務	4,497	105.3	1,555	109.5
ソフトウェアプロダクト業務	150	49.6	98	92.7
商品販売	104	114.0	38	87.4
合計	7,747	95.6	3,119	92.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

⑤ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	
	販売高(百万円)	前年同期比(%)
SIサービス業務	2,792	89.1
ソフトウェア開発業務	4,645	114.9
ソフトウェアプロダクト業務	160	52.5
商品販売	104	104.8
その他	78	177.2
合計	7,781	102.0

(注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	
	販売高(百万円)	割合(%)	販売高(百万円)	割合(%)
㈱トヨタシステムズ	1,105	14.4	1,057	13.5

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。